



令和 5 年 8 月 25 日
午前・午後 / 時 8 分 受領

No. 1

令和 5 年 8 月 25 日

議長	事務局長	係

愛南町議会議長 佐々木 史仁 殿

愛南町議会議員 尾崎 恵一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
<p>1. 愛南町の海業推進について</p> <p>町は第 3 次愛南町総合計画におきまして「活力ある産業を育てる町づくり」を目指し、水産振興としてさまざまな事業に取り組んでいます。</p> <p>現在、愛南町の水産業は、魚価の低迷や餌代・燃油価格の高騰など、依然として経営は厳しい状態が続いており、少子高齢化や後継者不足も相まって、漁業従事者の減少問題も深刻化してきています。そういった状況の中、水産庁が募集した海業振興モデル地区に応募しまして、今年 3 月 8 日付で愛南町を含む全国 12 地域が海業振興モデル地区に選定されました。</p> <p>今回の海業推進が、これまでに取り組んできた水産振興と相まって、愛南町の地域資源と既存の漁港施設を最大限活用したものとなり地域が活性化することを期待して、以下の質問をさせていただきます。</p> <p>(1) 海業推進における町の基本方針をお聞かせください。</p> <p>(2) 海業振興モデル地区とは、どのようなものなのか。また、愛南町の海業振興モデル地区への応募から選定されるまでの経緯について。</p> <p>(3) 海業の今後の進め方について。</p>	町長

2. 独居高齢者の見守り支援について

町長

現在、愛南町では 9,956 世帯の中で、独居高齢者世帯は 2,601 世帯となっています。今後の少子高齢化進展に伴い、独居の高齢者世帯はさらに増えてくるものと推測されます。

町も一人暮らしの高齢者世帯に対しては、見守り活動として継続的に高齢者の心身の状況や生活の実態を把握していくなど、さまざまな支援体制を整備しておりますが、ここ数年は新型コロナウイルスにより、相談・支援活動も自粛を余儀なくされていたのではないかと思います。

今後は「支えあい健やかに暮らせるまちづくり」を目指している愛南町として、一人暮らしの高齢者が、健康で安心して生活できるよう、さらなる見守りサービスの充実に取り組んでいただきたいと思います。以下の質問をさせていただきます。

- (1) 愛南町の独居高齢者の見守りについて、町の基本方針をお聞かせください。
- (2) 独居高齢者見守り推進事業の取り組み状況について。
- (3) 独居高齢者見守り推進事業の今後の課題を、町はどのように捉えているのか。